

モノづくりの
常識を覆す
構造用
接着剤

スターターキット



株式会社 ヤマモト

STARTER KIT



構造用接着剤



難燃性上張り材



難燃性表面床張り材



一次甲板床張り材

“強度”と“難燃性”を兼ね備えた「構造用接着剤」
ニーズに応じて選べるセットをご用意!!

Type 1 充実のフルセット



- 本体 M7-05もしくはM7-15 400ml (1本)
- デルリヘラ (1本)
- 塩化ビニル樹脂手袋 (1枚)
- 有機ガス用マスク吸引缶 (1個)
- 開封用ピック-平型ヤスリ (1本)
- 脱脂用アセトン 100ml (1本)
- ハンドガン大 (1台)
- ミキシングノズル大 (2本)
- ゴーグル (1個)
- 防毒マスク (1個)

10点
セット 20,000円 (税別)

Type 2 硬化時間の違う2タイプ



- 本体 M7-05 400ml (1本)
- 本体 M7-15 400ml (1本)
- ハンドガン大 (1台)
- ミキシングノズル大 (5本)
- 脱脂用アセトン 100ml (1本)

5点
セット 22,000円 (税別)

Type 3 使い切りミニサイズ3本セット



- 本体 M7-15 50ml (3本)
- ハンドガン小 (1台)
- 脱脂用アセトン 100ml (1本)
- ミキシングノズル小 (6本)

4点
セット 14,000円 (税別)

Type 4 用途に合わせた大小セット



- 本体 M7-15 400ml (1本)
- 本体 M7-15 50ml (1本)
- ハンドガン大 (1台)
- ハンドガン小 (1台)
- ミキシングノズル大 (2本)
- ミキシングノズル小 (2本)
- 脱脂用アセトン 100ml (1本)

7点
セット 24,000円 (税別)

※写真はイメージになります。
パッケージ等デザインが変わる
可能性がございます。

※スターターキットの販売はエンドユーザー様に限らせて頂いております。弊社様経由の販売はしておりませんので、ご了承ください。

NK 認証取得商品

スコット・バダー社はイギリスに本社をおき、40年以上にわたり高品質な接着剤の開発・製造を手掛けている世界に生産拠点をもちグローバル企業です。

そこで開発された「Crestabond」は特許取得のメタクリル酸メチル接着剤であり、プライマー不要の構造用接着剤として世界の市場をリードしています。同シリーズの製品は優れた接着性により、船舶、風力発電、建設等の分野で世界の製造企業に採用されています。

この「Crestabond」シリーズの「Crestabond M7-05」及び「Crestabond M7-15」は、鉄鋼の接着において、日本海事協会が認定する「NK認証」を取得しており、構造用接着剤として厳しい基準をクリアした製品といえます。



FTP コード取得商品

FTP CODE

FTPコードとは、海上における人命の安全のため

の国際条約（SOALS条約：International Convention of Safety of Life at Sea）で船舶に設備される防火用材料の火災試験方法、評価、承認の手続き等を定めたものです。

「Crestabond M7シリーズ」は、FTPコード パート2（煙・毒性試験）、FTPコード パート5（表面燃焼性試験）、ISO1716（発熱量試験）をクリアしています。

▶ 接着剤の選択ガイド

製品名	種類	色	混合比率（体積）	粘度（cP）	可使用時間	硬化時間（分）	引張強度（Mpa）	引張弾性率（Mpa）	引張伸長率（%）	隙間充填（mm）
M7-05	多用途接着剤	オフホワイト	1:1	30,000-70,000	4-7	18-22	22-25	1200-1700	25-30	1-5
M7-15	多用途接着剤	オフホワイト	1:1	30,000-70,000	10-20	30-45	22-25	1200-1700	25-30	1-5

▶ 主な使用箇所

製品名	GRP	ステンレス鋼板	アルミニウム	粉末被覆鋼板	冷延圧延鋼板	亜鉛めっき材料	ABS樹脂	アクリルアミド	ポリカーボネート	PVC	PP/PE/PTO
M7-05	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	
M7-15	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	

構造用接着剤使用候補

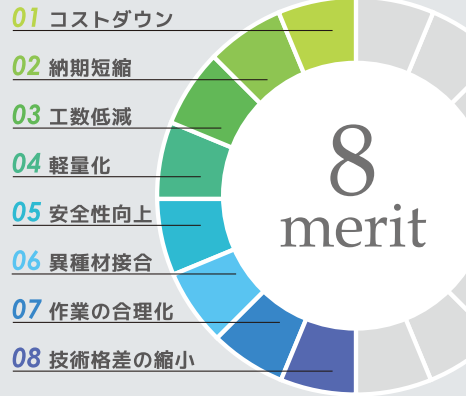
（画像：Class NK[構造用接着剤使用のためのガイドライン]より引用）



* 初回ご注文のお客様には担当者が商品説明及びデモンストレーションにお伺いし、使用方法について詳しくご説明をさせていただきます。* 後日、弊社担当者からご連絡させていただきます。

構造用接着剤のメリット

構造用接着剤は溶接などの接合方法と比較し、施工が容易で火気を使用しないといった利点から、鉄道や自動車のほか、宇宙ロケットの耐熱タイルの接着など広い分野で使用されています。構造用接着剤の活用により、様々な利点が見込まれています。



主な用途



▶ 各種接合と構造用接着剤による接合の比較

	アーク溶接	スポット溶接	ボルト・ナット	リベット	接着	接着・リベット兼用
接合ひずみ・変形	×	×	△	△	◎	△
外観・平滑性	△	△	×	△	◎	△
異種材接合	×	×	○	○	◎	◎
電食防止	×	×	×	×	◎	○
シール性	○	×	×	×	◎	◎
隙間充填性（部品精度吸収）	△	×	×	×	◎	○
薄板高強度接合	×	×	×	×	◎	◎
耐振性	○	○	×	×	◎	◎
箱体剛性	○	×	×	×	◎	○
振動吸収性	×	×	△	△	◎	○
耐熱温度	◎	◎	◎	◎	△	△
設備費用	×	×	◎	◎	◎	◎
接合作業の容易さ	×	○	◎	◎	◎	◎
仕上げ作業の容易さ	×	△	◎	△	◎	○
低温接合	×	×	◎	◎	◎	◎
接合時間	△	◎	○	◎	×	○
塗装耐熱性	◎	◎	◎	◎	◎	◎

（表：Class NK[構造用接着剤使用のためのガイドライン]より引用）

異種材接着例

